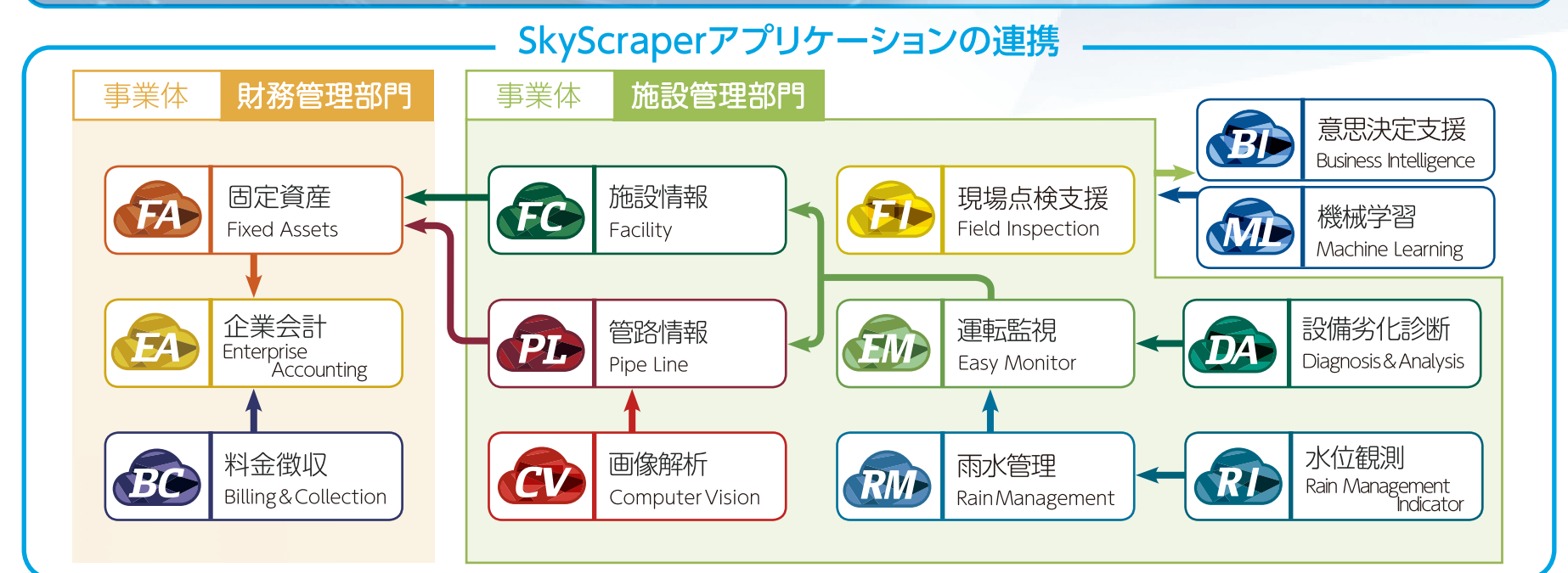
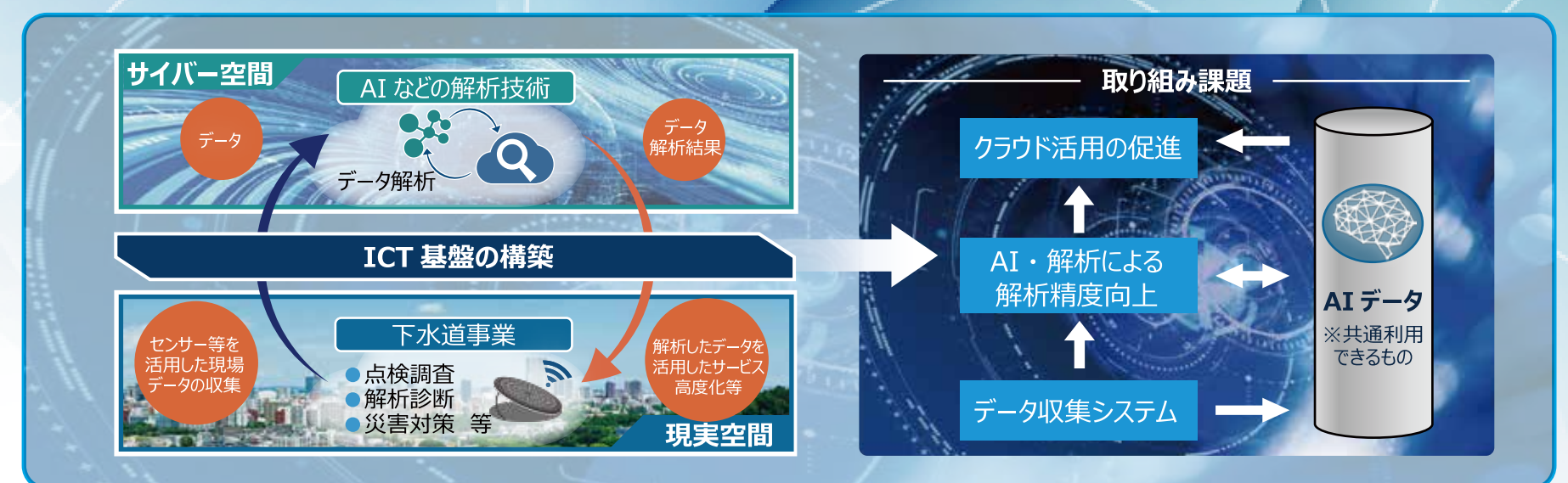


下水道事業を支えるNJSのクラウドサービス

インフラ管理の課題解決を支援し、安全なまちづくりを推進します

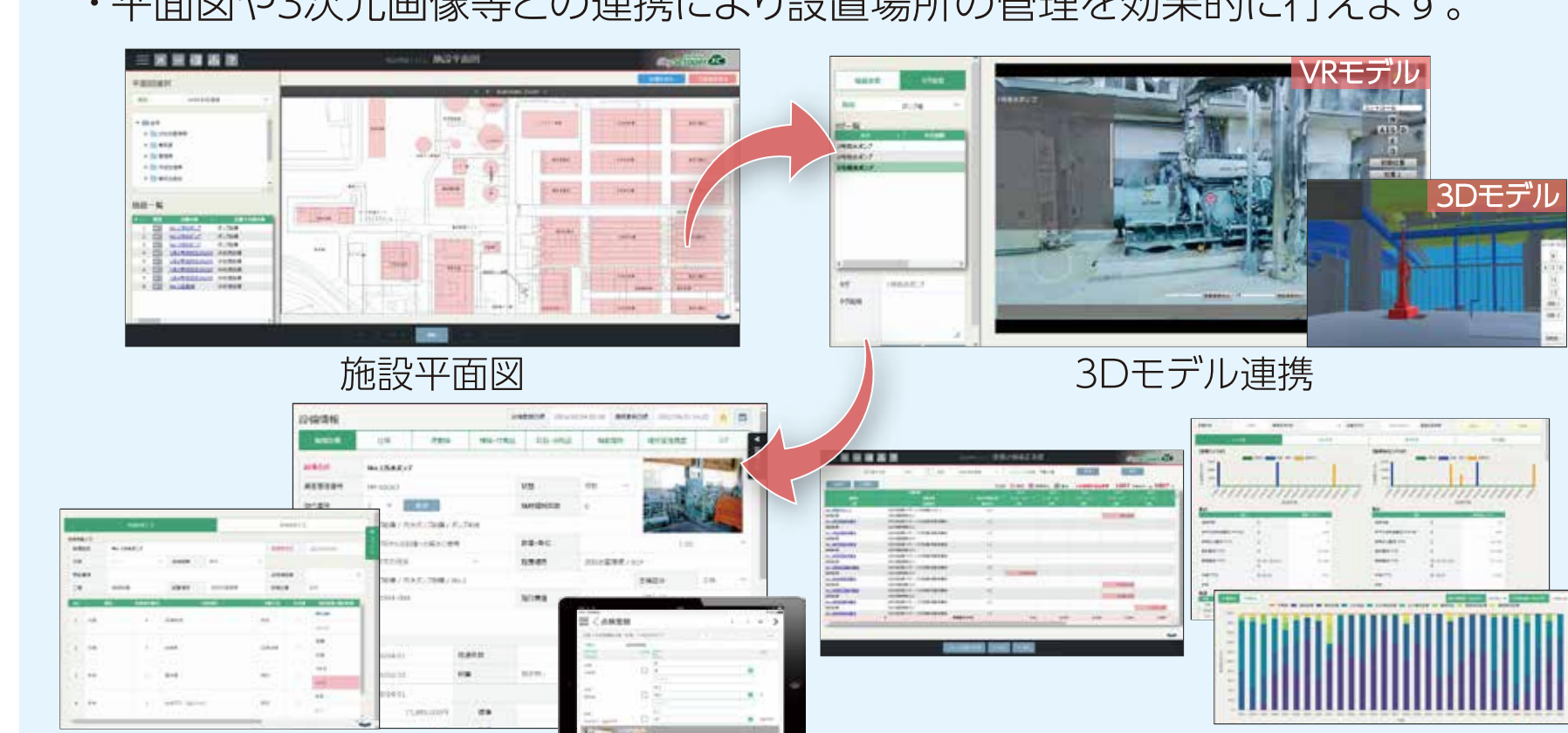
SkyScraperの特徴

- 施設の維持管理情報の蓄積を支援し、事業量シミュレーションを基に改築計画の実施管理が可能です。
- 工事-施設-資産を関連付け、適切な資産管理データを踏まえたアセットマネジメントを支援します。
- 雨量や下水管内水位等の観測データを蓄積し、雨水管理を支援します。
リアルタイムモニタリング、オフラインデータ分析が可能となり、浸水対策の情報蓄積基盤として活用頂けます。



Facility SkyScraper FC 施設情報管理システム

- ・ 工事から維持管理の全情報(工事台帳、設備台帳、点検調査、改築計画等)を一元管理できます。
- ・ 設備管理の効率化や合理的な予防保全管理、LCC最小化・投資の最適化を支援します。
- ・ 平面図や3次元画像等との連携により設置場所の管理を効果的に行えます。



施設平面図 | 3Dモデル連携 | 設備台帳・点検管理 | 更新需要予測・LCC比較・改築計画

Pipeline SkyScraper PL 管路情報管理システム

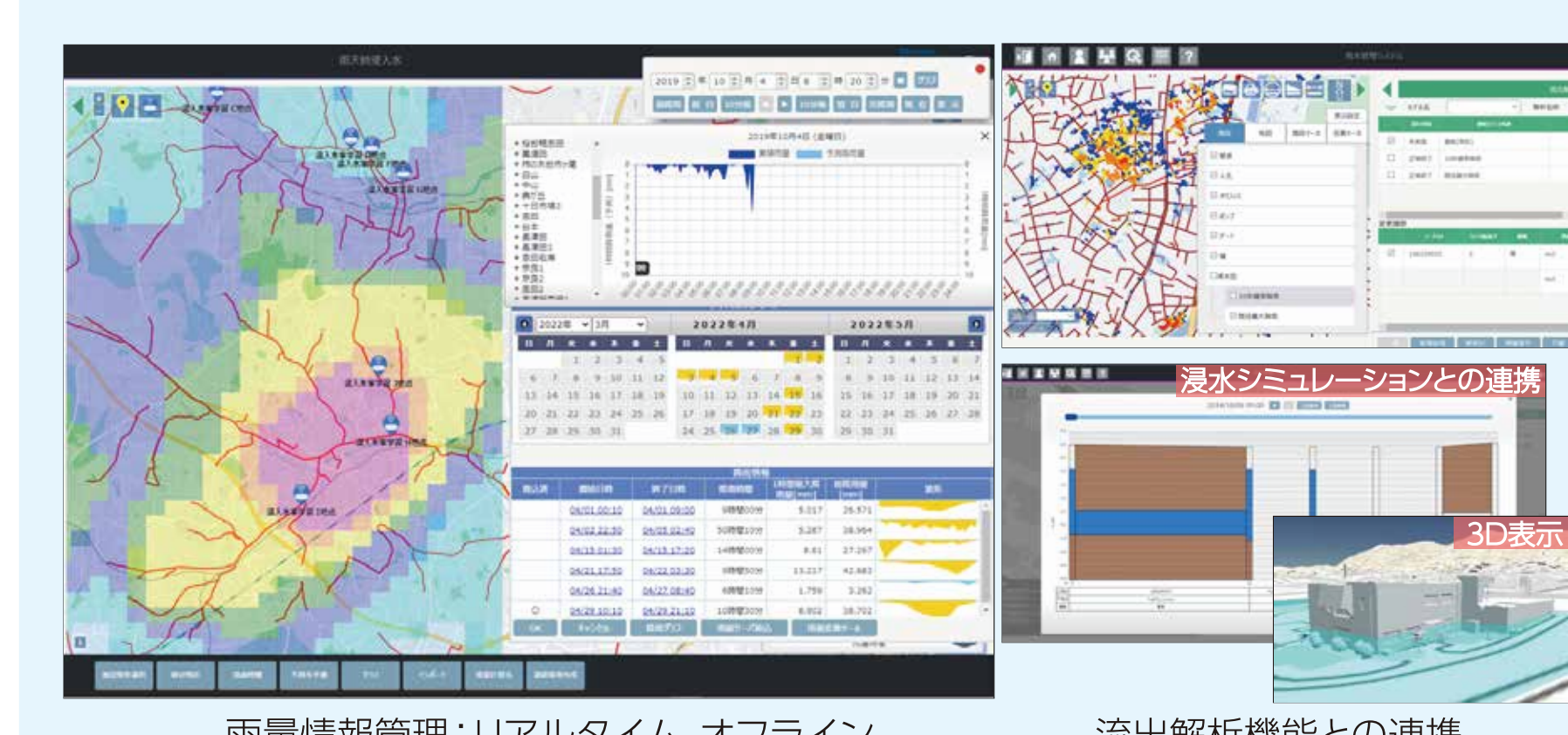
- ・ 管路施設のストックマネジメントに係る情報管理を推進します。
- ・ 改築事業量のシミュレーションにより、投資の最適化を支援します。
- ・ 既存の管路台帳と連携し、維持管理情報の蓄積用としても活用可能です。



管路台帳 | 維持管理情報の蓄積 | RTK-GNSS測位による施設の電子化 | 事業量シミュレーション

Rain Management SkyScraper RM 雨水管理システム

- ・ 管路施設を基に雨量情報や下水管内水位等を管理し、雨水管理を支援します。
- ・ 雨量・下水管内水位のリアルタイム監視や過去データの管理が可能です。
- ・ 流出解析モデルを活用した浸水シミュレーションとの連携が可能で、浸水要因の分析に活用できます。

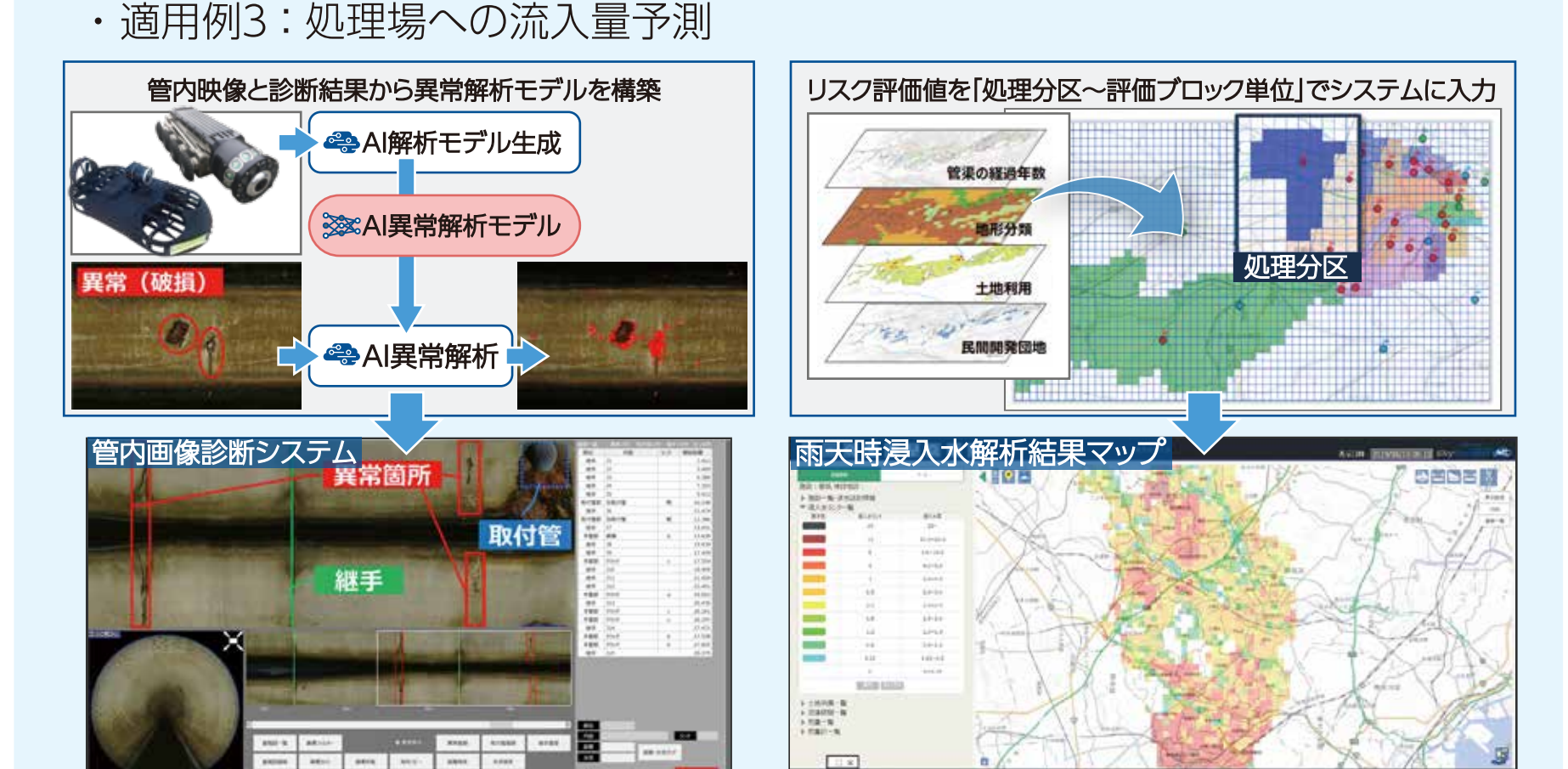


雨量情報管理:リアルタイム、オフライン | 流出解析機能との連携

Machine Learning SkyScraper ML 機械学習システム

各アプリケーションと連携し、機械学習システムの適用開発に取り組んでいます。

- ・ 適用例1: AI画像解析による下水管内の異常箇所診断支援
- ・ 適用例2: 分流式下水道の雨天時浸入水発生領域の絞り込み
- ・ 適用例3: 処理場への流入量予測



管内映像と診断結果から異常解析モデルを構築 | AI解析モデル生成 | AI異常解析 | 管内映像による異常診断支援 | リスク評価値を「処理区分～評価ブロック単位」でシステムに入力 | 雨天時浸入水発生領域の絞り込み | 雨天時浸入水発生エリアの絞り込み